

平成二十二年 度 学 力 検 査

A  
国 語

(九時三十分～十時十五分、四十五分間)

問 題 用 紙

注 意

- 一、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **5** までで、六ページにわたって印刷してあります。  
なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。
- 四、「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄に**受検番号**を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。



別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十九点)

(一) 傍線部分①「ない」と用法・はたらきが同じものはどれか、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、予想もしないことが突然起こった。      イ、今日は野球の練習がない日だ。  
ウ、やらなければならない仕事がある。      エ、ずっと変わらないものがある。

(二) 波線部分①「住人」、②「祝宴」、③「乏居」、④「衝動」を、言葉が五十音順に配列されている国語辞典で調べる場合、①～④の言葉はどのような順で配列されているか、配列されている順に、その番号を書きなさい。

(三) 傍線部分②「このように日本人は昔から自分たちの家の中の空間を自由自在につないだり切ったりして暮らしてきた」とあるが、日本人が家の中の空間を自由自在につないだり切ったりできるのはなぜか、その理由を、西洋の家と比較し、日本の家を仕切るものの特徴を明らかにして、本文中の言葉を使って四十五字以上五十五字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(四) 文中の  に当てはまる言葉として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、たとえば      イ、しかし      ウ、なぜなら      エ、あるいは

(五) 傍線部分③「和はこの間があつてはじめて成り立つということになる」とあるが、このように言えるのは、間が日本人の生活や文化の中でどのような働きをするからか、その働きを、本文中の言葉を使って二十字以上三十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(六) この文章の内容に合うものとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、日本語の間という言葉には、何も無い空間、何も無い時間、人やものごととのあいだに心理的な距離がないということなど、いくつかの意味がある。

イ、日本人は、空間的な間、時間的な間、人やものごととのあいだにとる心理的な間などを生活や文化のあらゆる分野で使いこなしながら暮らしている。

ウ、日本文化が間の文化であるということができているのは、空間的な間、時間的な間、心理的な間という言葉が、日本語のあらゆる分野にあるからである。

エ、空間的な間、時間的な間は日本人だけが使いこなししているが、心理的な間は、個人主義が生まれた西洋の人々のほうがよりうまく使いこなししている。

(七) 二重傍線部分①、②、③、④、⑤のひらがなを漢字に直し、⑥、⑦の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

(次のページへ)

次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(六占)

(注1)

宇治の関白殿、或る時、鼎殿に到りて、火を焚く所を見給へば、鼎殿これを見て云はく、「いかなる者ぞ、案内なく、

(注2)

お湯殿にやって来て

火をたく場所を「覽」になったところ、

お湯殿の役人が

見つけて

お前はどんな身分の者だ、何の取り次ぎもなく

(注3)

お湯殿に入りこんでいるのは

言つて

見苦しい

脱ぎ取り替えて

穏和で暖かみのある関白の装束を身につけて

おいでになった時に

御所の鼎殿へ入れる」と云つて、追ひ出されし後、関白殿、先の悪き衣服等を脱ぎ更へて、颯々と装束して出で給ふ時、

お湯殿の役人は、遠くから見

逃げてしまった

その時 (注4)

着ておられた装束を

拝礼なされた

人々が、その訳を

それに答えて

鼎殿、遙かに見て、恐れ入りて、逃げぬ。時に、殿下、装束を竿の先に掛け、拝せられけり。人、その故を問ふ。答へて云はく、

私が人々に敬われて大切にされるのは、私の生まれつきの品性によるものではない

によるからである

言われた

「吾、人に貴びらるること、我が徳に非ず。ただ、この装束故なり」と云へり。

(「正法眼蔵随聞記」より)

(注1)

宇治の関白殿

藤原頼通のこと。宇治に平等院を建てたことから、「宇治の関白」と呼ばれた。平安時代の人。

(注2)

鼎殿

お湯殿。宮中にあつた建物で、湯やお膳をととのえ納めるために釜を置いた所。または鼎殿に仕える人。

(注3)

御所

天皇の住む所。皇居。

(注4)

殿下

関白殿下。関白・將軍などに対する敬称。

(一) 傍線部分「これ」とあるが、「これ」が指し示していることがらは何か、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、関白殿かんぱくどのがお湯殿に干された装束しょうそくをご覧になっているところ。
- イ、お湯殿の役人が関白殿といっしょに火をたいしているところ。
- ウ、関白殿がお湯殿で火をたく場所をご覧になっているところ。
- エ、お湯殿の役人が関白殿の装束を着て火をたいしているところ。

(二) 波線部分「問ふ」を現代かなづかいに改め、すべてひらがなで書きなさい。


(三) 本文の内容に合うものとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、人々は、お湯殿で火をたくのに見苦しい衣服を着ていた関白殿の生まれつきの品性を敬い大切にした。
- イ、関白殿の装束に火がついてしまったので、お湯殿の役人は恐れ入って関白殿の装束を取り替えさせた。
- ウ、関白殿は、お湯殿の役人に追い出されたことにとても腹を立て自分の装束を掛けた竿さきをふりまわした。
- エ、お湯殿の役人は、穏和で暖かみのある関白の装束を身につけた関白殿を遠くから見て逃げてしまった。

ともやさんの学級では、外来生物による被害を予防するために、環境省のホームページを参考にして、次の①～③のチラシを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。(四点)


①のチラシ

**そのカブトムシ・クワガタ ちゃんとまって!**



外国産がいくこくさんのカブトムシやクワガタつよ。強つよそうだし、かっこいいけど、日本にほんの自然しぜんの中に入りこむと、日本にもともと住んでいたカブトムシやクワガタが住めなくなってしまうという心配しんぱいがあるんだ。

だから約束やくそくしてね。  
 ながしたり、すてたりしないで、  
 最後までさいごかわいがってね。



**すてないで!  
ながさないで!**

②のチラシ

**外来生物による被害を予防するために…**

外来生物の販売時には、買う人に、その生物の特性や飼育方法を十分に説明してください。

もともと日本にいなかった外来生物のうち生態系等に被害を及ぼすものを特定外来生物として指定し、輸入・販売などを規制しています。(例：カミツキガメ)

**【カミツキガメ】**  
 数年前までペット用として大量に流通していた。かみつき等の被害や、様々な生物を食べることからもともとその地域にいる生物に大きな影響を及ぼすことが心配される。

③のチラシ

**外来生物に注意!**

**守ろう! 3原則**

外来生物は人間生活に深いかわりを持っています。たとえば、ペットとして飼われていたアライグマがすてられ、定着し、農作物などに深刻な被害を与えているなどの報告があります。外来生物による日本固有の生態系への影響を防ぐために、この3原則を心にとめて、適切な対応をお願いします。

外来生物被害予防3原則

1. 入れない
2. すてない
3. ひろげない

(一) ①～③のチラシは、次のa～cの目的ごとにそれぞれ作成されたものである。①～③のチラシは、a～cのどの目的で作成されたものか、最も適当なものをそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。

- (二) ①～③のチラシには、外来生物による被害について、すべてに共通して読み取れることがあるが、それは何か、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、特定外来生物への悪影響  
 ウ、農林水産業への悪影響

イ、日本固有の生態系への悪影響  
 エ、人の生命や身体への悪影響

## 5

「国際化が進む社会を生きるうえで大切にしたいこと」について、あなたの学級で意見を発表することになりました。あなたの考える「国際化が進む社会を生きるうえで大切にしたいこと」を具体的に取り上げて、意見を発表するための原稿を、〔注意〕にしたがって書きなさい。(六点)

## 〔注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② 取り上げたことがなぜ国際化が進む社会を生きるうえで大切なのか、あなたの考える理由がわかるように書きなさい。
- ③ 取り上げたことに対するあなたの考えや意見が、的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の正しい使い方がい、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。